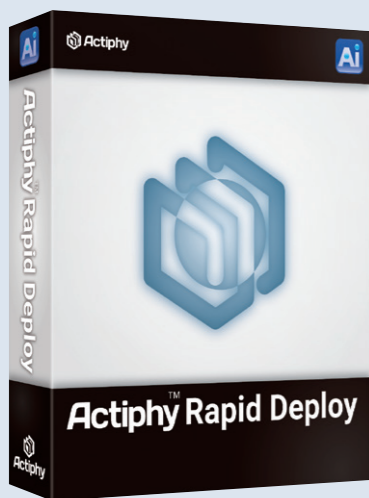


高速ネットワーク配信にも対応

Actiphy Rapid Deploy



キッティングソリューションの定番、
ActiveImage Deploy USBの機能に加えて、
新たにネットワーク配信にも対応した後継製品です。

- 専用配信機能ImageCast Serverを追加
- 配信方法として独自のTCP-SlideCastを採用し、複数台同時に高速なデプロイを実現
- ImageCast Serverへ簡単に接続可能なImageCastクライアント
- IP設定、DHCP環境が不要
- 従来のActiveImage Deploy USBの機能はすべて実装
- 最新のWindows ADKに対応

PCキッティング作業を大幅に効率化 USBメモリから起動してワンクリックでデプロイ

第一電子株式会社は、1954年(昭和29年)、兵庫県明石市において事務機販売業・修理業として創業した会社である。

以来、システム機器の販売とメンテナンスおよびソフトウェアの開発を通じて、兵庫県下の官公庁・学校および民間企業等、地域のお客様の業務効率の向上やオフィス環境の改善を継続的に支援している。ドキュメントソリューション、セキュリティ、オフィスデザイン、システムソリューション、ヘルスケア、PCキッティングサービス等、総合的な提案やサポートをおこなっている。今回ActiveImage Deploy USB[※]を導入したことで、PCキッティングの作業が大幅に効率化された事例を紹介する。

※現行製品名: Actiphy Rapid Deploy

ユーザープロフィール

DK 第一電子株式会社

■ 事業内容: 事務機器・OA機器、システムソリューションの販売およびメンテナンス・サポート/システム受託開発/インターネットプロバイダ事業

■ 会社名: 第一電子株式会社

■ 本社所在地: 兵庫県神戸市西区伊川谷町有瀬301番地

■ 創立: 1954年11月

■ URL: <https://www.ddk.ne.jp/>



第一電子株式会社 本社

背景

民間企業や学校、官公庁において新規にPCを導入する場合やPCの機種を入れ替えたりする場合、OSのインストールや各種設定、アプリケーションのインストール、ネットワーク設定など、すぐにPCを業務で使える状態にセットアップする必要がある。この作業を「キッティング」と呼んでいるが、キッティングをおこなうPCの台数が数十台、数百台と増えてくると、かかる時

間と人手、コスト、エンジニアの作業負担増大などが大きな課題となる。第一電子では、このようなPCキッティングの作業において、PCを開梱して起動したり、必要なケーブルや周辺機器を接続したりするための十分な作業スペースと人員の確保はもとより、作業そのものにおける更なる効率化も課題となっていた。

導入の経緯

今までキッティングはネットワーク経由でおこなっており、もっと作業効率を上げられないか、という課題がありました。また、最近のノートPCではR45Jポートが実装されていないケースが増えており、ネットワーク経由での作業自体が困難な場合がありました。当社での主な問題点は次の通りです。

- イメージの作成やリストアに失敗することがある。
- ブートディスクの作成時、ネットワークアダプターのドライバーが標準で対応できないと使用が難しい。
- 作業台数分の作業スペースが必要になるため、小回りがきかない。
- ネットワーク配信の際にエラーが発生する場合があります、再度作業が必要となる。
- ネットワーク配信のため、速度が40MB/秒程度と遅い。

このような状況下、取引先のSI事業者から、操作が簡単で速度の速いツールがあると薦められ、アクティブファイ社のActiveImage Deploy USB[※]という製品を知りました。半信半疑で実際の動作を検証したところ、驚くほどにスピードが速く、10GBのデータ転送がわずか45秒程度で実行できてしまいました。

この製品は、USBメモリのみでマスターPCのイメージ作成、デプロイ(展開)作業をおこなうキッティングツールです。イメージ配信用サーバーやネットワーク機器といった大掛かりな設備を必要としない上、デプロイ作業は、USBメモリからPCを起動して、ワンクリックで完了できるという、今までのキッティングツールにはないユニークかつ画期的なコンセプトの製品です。また、復元用USBメモリを作成し、PCに添付して出荷することができますので、障害発生時には復元用USBメモリからワンクリックでPCを出荷時の初期状態に戻すことができます。これにより、納品物の付加価値を高め、納入後の保守業務を効率的に進めることも可能になります。

開発元のアクティブファイ社のサポートは大変きめ細かく、国内企業のそれもメーカー自身が直接対応してくれることによるメリットは、計り知れません。ActiveImage Deploy USB[※]は、操作が非常に簡単なため、繰り返しておこなう作業の負担が少なく、エンジニアの作業効率は大幅に向上しています。

※現行製品名：Actiphy Rapid Deploy

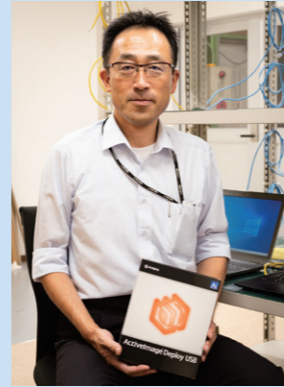
キッティング作業の規模

文教科書を例にとると、PC教室のような数十台程度のものから、GIGAスクールの10,000台を超えるものまで、キッティング作業の規模は様々ですが、当社において比較的多いのは、概ね数百台から数千台規模の案件です。大規模キッティングに対応すべく、2020年には専用のキッティングルームを新設しています。特にこだわったのは室内のクリーン化です。埃、納品マシンの傷、汚れ付着を防ぐことは重要なことです。また、正確なキッティング作業の遂行、並びにエンジニアの負担軽減のための快適な環境づくりに配慮し、大量のPCを効率良く並べて置ける作業台も用意しています。

搬入出時にトラックを直付けできる荷捌き場とキッティングルームのアクセスも良好ですので、搬入→キッティング作業→出荷までをシームレスに進められる環境を構築することができました。このように、大量のPCキッティングを効率良くおこなえるようなソフト／ハード両面からの体制が整いましたので、今後もお客様は安心してキッティングをご依頼して下さるものと確信しています。



2020年12月に本社内にキッティングルームを開設。一度に最大170台の作業が可能



第一電子株式会社
ネットワーク・
セキュリティ推進部
担当係長
竹内氏



第一電子株式会社
営業本部
執行役員営業副本部長
兼 技術統括部長
新屋敷氏

実際の運用手順

マスターPCの作成

まず、ソース元となるマスターPCの作成を以下の手順でおこないました。

- Windows OSのクリーンインストール
- 各種デバイスドライバーのインストール
- 指定アプリケーションのインストールおよびWindows OSを含めた各種アップデートの適用
- コマンドプロンプトにて応答ファイルを適用
- Sysprepを使ってライセンス情報を消去して一般化する

これらの作業はお客様への納品仕様に合わせてきめ細かく対応する必要がありますが、当社では多数の経験がありますので、スムーズに対応できました。

自動応答ファイルの作成

次に、キッティング後の初回起動時に各PCに自動的に設定を適用するために、Windows System Image Managerにて応答ファイルを作成します。記述内容としてはミニセットアップの対話処理を極力省略化すること、および非インボックスドライバーの削除回避になります。この部分は専門的な知識と複雑な設定が必要ですが、当社のノウハウの蓄積、エンジニアのスキルの高さにより、短時間で完了することができました。

高速なキッティング

ActiveImage Deploy USB[※]で作成したデプロイ用USBメモリを使用してキッティングをおこないます。対象PCとデプロイ用USBメモリだけあれば作業ができるため、難しい設定も必要なく作業スペースも小さくて済み、効率的です。デプロイ用USBメモリの作成はマスターPCのイメージの転送時間も含めて数分でできてしまいます。また、GUIは非常にシンプルで、数クリックするだけで簡単に開始できます。

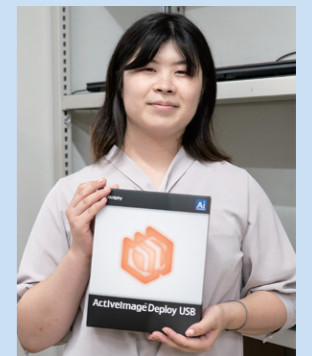
特筆すべきはキッティング速度がとにかく速いことです。初めてデモを見せていただいたときは信じられないほどの衝撃を受けました(アクティブファイ社による実測値：10GBの容量を45秒で転送)。

この速度であれば、キッティング作業はもとより、保守の面でも非常にメリットの高いサービスが提供可能となります。復元用USBメモリを作成し、PCに添付して出荷することにより、納品先で緊急性の高いシステムトラブルが発生した場合でも、現地でお客様ご自身が簡単に短時間で復旧することができるため、大きな付加価値となっています。

※現行製品名：Actiphy Rapid Deploy



第一電子株式会社
官公庁・BP統括事業部
官公庁・BP営業部
担当課長
林氏



第一電子株式会社
官公庁・BP統括事業部
官公庁・BP営業部
文教担当
妻鹿氏